

『教育制度学研究』執筆要領 [2015年12月7日改訂]

*下線は旧執筆要項（2014年12月1日付）からの改定箇所を示します。

1. 原稿様式

- (1) ワードプロソフトは「Microsoft Word」または「一太郎」を用いる。
- (2) A4判、縦置き、横書き、37字×37行とする。
- (3) 最初の行にタイトルを記す。
- (4) 本文の句読点は、原則として「、」「。」を用いる。
- (5) 数字・欧文等は半角を基本とする。

2. 見出し

見出しは次の例に従う。

<例> 1 → (1) → ①

3. 図表

- (1) 図表番号およびタイトルを付す。タイトル位置は、図の下、表の上とする。
- (2) 原則として、図表は執筆者が作成し、データを添付する。
- (3) 出典は必ず明記し、最初の行の冒頭に「出典：」と記す。
- (4) 字数換算は図表の大きさにより、A5判本誌刷り上がり全1頁=1,360字、半頁=680字、1/3頁=450字、1/4頁=340字とし、換算文字数を図表の下部に記す。

4. 註

- (1) 本文中に「……」¹のように、右肩に4分の1の大きさの通し番号を振る。ワードプロソフトの脚注機能を用いる場合も同様とする。
- (2) 註は原稿の末尾に一括して付け、見出しは【註】とする。

5. 文献一覧および文献指示表記

- (1) 文献一覧は原稿の末尾に一括し、邦文文献を五十音順、欧文文献をABC順に列記する。
- (2) 見出しは【文献一覧】とし、註の後に置く。
- (3) 引用等の文献指示表記は、下例のような方式で文中に記す。

<例> ……「…引用…」(藤田 2014, p.12)がある。
……が指摘されている(藤田/藤井 2000, pp.101-102)。
……の研究などがある(Fujita 2014; Fujii 2013a)。

6. 文献表記

文献表記の方法は、下記に倣う。

<邦文文献>

- ・ 書籍：著者名（出版年）『書名』出版社名
- ・ 翻訳書：著者名（出版年）『書名』（訳者氏名）出版社名
- ・ 書籍所収の論文：著者名（出版年）「論文タイトル」編者名『書名』出版社名、pp.○-○
- ・ 雑誌論文：著者名（出版年）「論文タイトル」『雑誌名』巻号、pp.○-○
- ・ 複数の著者や編者を併記する場合は /（全角スラッシュ）を使用する。

<欧文文献>

- ・ 書籍：著者名（出版年）書名[イタリック], 出版社名
- ・ 書籍所収の論文：著者名（出版年）“論文タイトル”, 編者名, 書名[イタリック], 出版社名, pp.○-○
- ・ 雑誌論文：著者名（出版年）“論文タイトル”, 雑誌名[イタリック], 巻号, pp.○-○
- ・ 複数の著者や編者を併記する場合は /（半角スラッシュ）を使用する。
- ・ 著者名は family name, first name の順とし、間にカンマを入れる。
- ・ カンマ等の記号の後は半角空ける。

7. その他

- (1) 半角文字（数字・欧文等）については、2文字を1文字分としてカウントする。
- (2) 「Microsoft Word」の文字数計算を用いる際には、欧文1ワードが1文字として自動的にカウントされることに留意し、投稿の際には「日本教育制度学会紀要論文投稿規程」に定められる各投稿種別の文字数制限（自由研究論文：18,000字、研究情報：10,000字）を超過しないよう十分推敲する。